

## 第 64 期 事業報告

(2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日)

### 1 概 要

- (1) 総事業収入は 9,378 百万円。年度計画に対して 102 百万円（計画比 101.1%）の増収、対前年比 201 百万円（前年比 102.2%）の増収となった。
- (2) 支出は、業務量の増加や働き方改革関連法への対応に伴い人件費が増加し、また検診車の更新や健診機器への設備投資に対する減価償却費の増加が見受けられたが、業務効率化や職員のコスト意識が浸透した結果、支出総額は 8,588 百万円で、計画に対して 76 百万円（計画比 99.1%）の減少、対前年比では 303 百万円（前年比 103.7%）の増加となった。
- (3) 今期の健康診断受診人員は、全支部合計で 946,470 名（対前年比 100.6%）であった。
- (4) 作業環境測定実施事業所は本支部合わせて延 2,031 事業所（前年 1,999 前年比 101.6%）、環境計量については 16 事業所（同 19）である。

### 2 健康診断事業及び作業環境測定事業の取組み

#### (1) 健康診断事業等の実績

(単位：千円)

	2019 年度 実績 ①	当初計画 ②	差 ① - ②	率 %	2018 年度 実績 ③	差 (①-③)	率 %
巡回型健康診断	7,545,802	7,489,945	55,857	100.7	7,422,567	123,235	101.7
施設型健康診断	1,504,095	1,457,697	46,398	103.2	1,425,418	78,677	105.5
作業環境測定	198,540	184,838	13,702	107.4	191,517	7,023	103.7
外 来 収 入	81,704	91,859	▲10,155	88.9	87,016	▲5,312	93.9
そ の 他 収 入	48,184	51,629	▲ 3,445	93.3	50,918	▲2,734	94.6
合 計	9,378,325	9,275,968	102,357	101.1	9,177,436	200,889	102.2

#### (2) 健康診断受診者数

(単位：人・%)

	定期健診	生活習慣病	特殊健診	その他健診	計	前年実績	差	前年比
東京支部	106,804	72,251	33,801	23,057	235,913	240,407	▲4,494	98.1
青森県支部	30,248	23,954	13,504	45	67,751	67,314	437	100.6
東北支部	51,709	47,092	31,081	131	130,013	130,167	▲154	99.9
茨城県支部	45,249	40,265	28,869	5	114,388	113,024	1,364	101.2
群馬県支部	32,844	23,345	6,483	1,213	63,885	62,250	1,635	102.6
長野県支部	21,042	80,163	32,261	220	133,686	131,743	1,943	101.5
東海支部	64,323	50,117	34,632	1,430	150,502	147,036	3,466	102.4
東海診療所	10,428	21,973	303	0	32,704	32,511	193	100.6
九段クリニック	4,469	11,313	1,049	797	17,628	16,186	1,442	108.9
計	367,116	370,473	181,983	26,898	946,470	940,638	5,832	100.6
前年実績	381,987	354,367	175,825	28,459	940,638			
差	▲14,871	16,106	6,158	▲1,561	5,832	—	—	—
対前年度%	96.1	104.5	103.5	94.5	100.6			

(3) 作業環境測定等実施事業所数 (( ) 内は前年度)

① 2019 年度作業環境測定延事業所数(前年度)

本 部	995	(952)		
東 北 支 部	573	(590)		
茨 城 県 支 部	295	(284)		
東 海 支 部	168	(173)		
計	2,031	(1,999)	前年比	101.6% (120.8%)

② 2019 年度環境計量事業所数 (前年度)

16 事業所 (19)

測定項目別件数 大気 13 事業所 (15) 騒音 4 事業所 (2) 振動 5 事業所 (4)

3 公益目的支出計画

当協会は、一般財団法人への移行認可に当たり、健康確保事業を実施事業として公益目的支出計画を提出している。当協会が移行法人の期間中は毎事業年度終了後に「公益目的支出計画実施報告書」を内閣府に提出することになっている。

2019 年度の事業費実績は 24,659 千円(計画額 23,268 千円)で計画との差異は 1,392 千円である。

4 検診車の整備

今期は、胃・胸部車 1 台(東海支部)を新規購入した。現在、胃・胸部車は 21 台(含む予備車 24 台)、胸部車は 23 台(含む予備車 25 台)である。

5 その他の取り組み

(1) 健康経営優良法人の継続取得

3 年連続の健康経営優良法人の認定を目指し、現状分析や具体的な行動計画の策定等、積極的に活動した結果、健康経営優良法人 2020(大規模法人部門(ホワイト 500))の認定を取得することができた。特に、今回から健康経営度調査結果の上位 500 法人のみが通称「ホワイト 500」として認定されるものであり、その中に当法人が選定されたことは、職員にとって誇りと自信につながるものと思われる。

全衛連会員機関では、健康経営優良法人 2020 として、大規模法人部門 22 法人(うち、「ホワイト 500」8 法人)、中小規模法人部門 2 法人が認定されている。